

	Azure AD B2B (Business-to-Business)
概要	関連会社等の社員などを ゲストとして招待 し、テナント上で共同作業をするための機能。
使用するテナント	Azure ADのテナント。 これはAzureのリソースではない。
利用者が使用するID	Azure ADのユーザーID。 ほかに、Googleアカウント・Microsoftアカウントなども使用可能。
アプリ利用時の新規ユーザー登録	不可能
サインイン・サインアップ画面のカスタマイズ（デザインの変更）	一部可能
MFA	可能

Azure AD B2C (Business-to-Consumer)
一般ユーザー（消費者、顧客、患者等）が、アプリにサインインするための認証ソリューション。
「Azure AD B2C テナント」を使用。 これは、Azureのリソースの一種である。
（主に）Google / Facebookなどのソーシャルアカウント、または、「ローカルアカウント」（メールアドレス・パスワード） ※「ローカル」=ここでは「Azure B2C テナント内」という意味。利用者の端末のアカウントなどではない。
可能。メールアドレスとパスワードなどをその場で登録してアカウントを作成できる（ローカルアカウント）
完全にカスタマイズ可能
可能